

今年パリオリンピックの年です。連日、たくさんのアスリートがオリンピックに出場することを目指して頑張っているニュースが入ってきています。

どの競技にもすごい人がたくさんいるのですが、その中で、わたしが「この人は本当にすごいな！」と思っている人がいます。それは、水泳競技の池江璃花子さんです。

彼女は、小学校時代から全国レベルの大会で活躍するすごい選手で、中学校の時には3種目で日本記録保持者となりました。これだけで十分すごいことです。しかし、東京オリンピックに向けての合宿で、彼女は体調不良となり、血液のがんである白血病と診断されました。抗がん剤の影響で髪は抜け、水泳選手に必要な筋肉は落ちてしまいました。長期間の入院治療により、幸いにも完治し、退院はしましたが、日常生活でさえやっとの状態でした。

そこからが彼女の本当にすごいところですよ。泳ぐことをあきらめず、日々トレーニングに励み、オリンピックへの出場を決めてしまいました。もちろん、そんなに簡単なことではありません。これこそ、まさに「不撓不屈」。彼女は、新しい自分に「わくわくする」とも語っています。今日も自分を前に進めるために頑張っていることでしょう。

新しい学年となり、クラスも変わりました。これまでと違うこともいくつもあるでしょうが、みなさんが成長するために大切な変化です。城端中学校の3つの校訓を再確認して、前に進むことを考えてみてほしいと思います。

さて、卒業していった先輩方は、卒業式の「答辞」で、こんなことを言っていました。

「緊張しながら臨んだ入学式。少し寂しかった私たちを、全校の皆さんが、温かく迎えてくださったことをはっきりと覚えています。慣れない環境に不安でいっぱいだった。小学校とは違う生活に驚きの連続だった。そして、そんな私たちを、先輩方が支えてくださった…。」

今度は、みなさんが支える番です。明日やってくる新入生を迎える準備をしっかりとお願いします。そして、城中生が歌う校歌をしっかりと聞かせてあげてください。その姿や歌声から「すごいなあ、頼れる先輩なんだ！」ということを感じてもらいましょう。

では、令和6年度もみなさんの活躍を楽しみにしています。